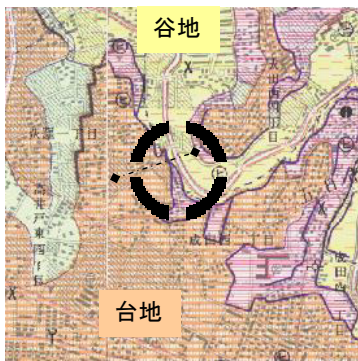
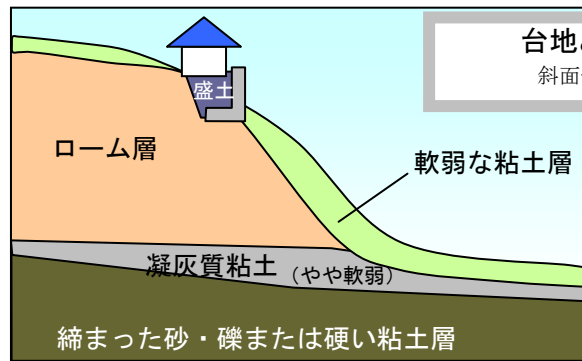


沈下事例ファイル **015** / 東京都杉並区



土地条件図



土地条件図から予想される地形断面

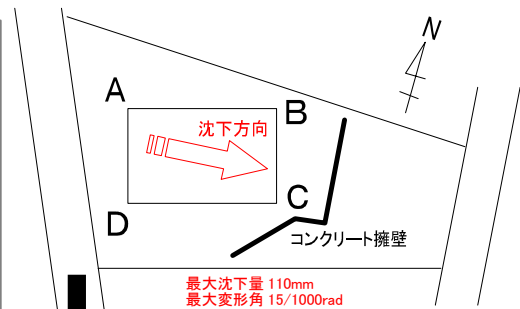
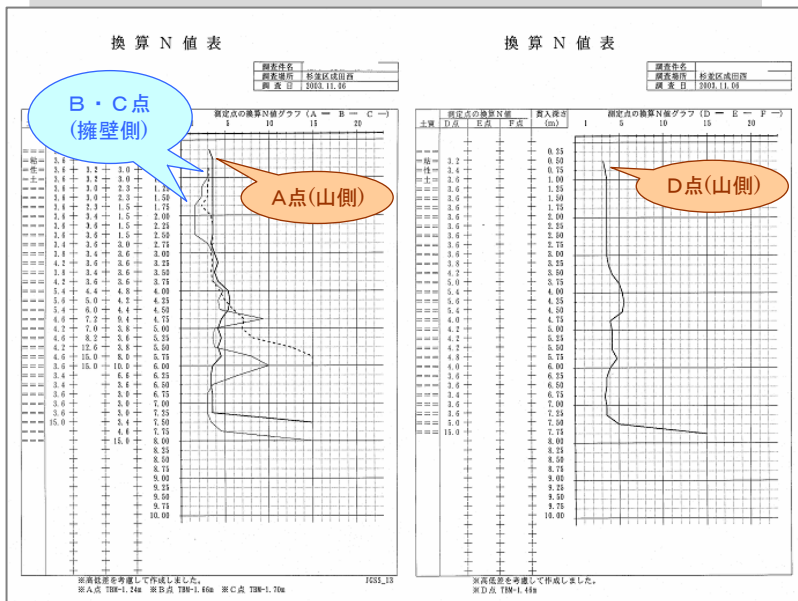
台地と低地の境地
斜面や坂にある宅地

【地盤】

- 明らかな陥没箇所はないが、表土はやわらかく、小さな地割れが数箇所みられる
- 棒などで突くと簡単に奥まで入る
- 擁壁側の土が特に弱く、乾いてパサパサしている
- 擁壁と反対側では赤土が浅い深度に認められ、地山のローム土と考えられる

【建物構造】

- ◆ 木造2階
布基礎および束立てで、防湿土間なし
- 谷側に高さ約2mのコンクリート擁壁
- 擁壁側で沈下、クラック、土台とのずれなどが顕著



A点付近の試掘状況
極浅い深度で地山のローム層に達しているとみられる



【修正概要】

■ 水+セメント+気泡モルタル用起泡剤にて
擁壁側埋め戻し範囲を充填強化

【目的】

軟弱な擁壁埋め戻し部分の強化を目的とする

【検討】

- 山側の基礎は浅く分布するローム層に接地している
- 擁壁側での家屋変形が著しく、基礎クラックが集中している
- 擁壁側では基礎天端と土台にずれが生じている
- 調査結果から擁壁側の埋め戻し不良が明確

